

第46回東大OLK大会 参加同意書

1. 自然環境の中で行われるオリエンテーリングの特性によって生じる一般的ナリスク(次頁「※オリエンテーリングで起こりうる一般的ナリスクと対策」参照)や、完全には予期できないトラブルが起こりえるスポーツであることを理解したうえで、参加します。
2. 主催者が定めたすべてのルール、注意事項を遵守し、さらに環境保全にも十分配慮して大会に参加します。
3. 自分の体力・技術に応じて参加クラスを選択します。
4. 大会当日、体調が悪い場合は自主的に参加を見合わせます。参加にあたっては、安全および健康管理に十分注意し、体調等に異常が生じた場合はすみやかに競技を中止します。
5. 大会中に傷病が発生した場合、応急手当を受けることに異議はありません。この場合の補償は主催者が加入した保険の範囲内であることを承諾します。
6. 貴重品や手荷物などの管理は各自の責任とし、紛失、盗難などについて、主催者は一切の責任を負わないことを承諾します。
7. 以下の事項を確認のうえ、主催者が個人情報を取得することを承諾します。
 - ・ 主催者が取得した個人情報を、本大会開催にあたり必要となる作業の範囲外の目的で使用しないこと。
 - ・ 主催者が取得した個人情報は、委託業務、法律上公的機関への届出・提出が必要な場合、事故等での緊急時を除いて第三者へ提供しないこと。
 - ・ 主催者が取得した個人情報について、本人から開示、内容の訂正、追加、削除の求めがあった場合、すみやかに対応すること。
8. 大会側に提供する全ての情報について虚偽申告はしません。
9. 地震・風水害・荒天・降雪・事件・疫病などによる開催内容の変更・中止については、主催者が判断し、決定することを承諾します。またその場合、参加費の返金については主催者の判断に従います。
10. 大会出場中の映像・写真・記事・記録等(氏名・年齢・性別・記録・肖像等の個人情報)を新聞・テレビ・雑誌・インターネット・パンフレット等に報道・掲載・利用されることを承諾します。また、その掲載権・使用权は主催者に属することを承諾します。

私は上記内容に同意のうえ、本大会に参加します。

未成年(18歳未満)の参加者の場合

私は上記内容に同意し、保護者(法定代理人)の同意を得たうえで本大会に参加します。

※オリエンテーリングで起こりうる一般的リスク及び対策

① 道迷い

オリエンテーリングでは「道迷い」のリスクがあります。現在地を見失った場合は林道に出ることで比較的容易に現在地を把握できます。なお山から道路に出る場合は安全に下りられる場所を選んで通行してください。森の中では日没時刻以前にも、地図も読めないほど暗くなります。必ずフィニッシュ閉鎖時刻までにフィニッシュへ戻ることを意識してください。また遭難時に備えてホイッスル（笛）や携帯電話などの携行を推奨します。時間までにフィニッシュ（会場）に到達できない場合は、暗くなる前に林道に戻り、林道や道路を使ってフィニッシュに向かうようにしてください。

② 外傷

転倒などにより、自然の地形や植生に由来する切創、裂創、刺創、打撲、捻挫、脱臼、筋腱断裂、骨折、内臓損傷、などが起こる可能性があります。創からの二次感染（破傷風など）の危険性もあります。足元の安全を確保しながら進むことでリスクを低減できます。

③ 低体温

天候の良し悪しに関わらず低体温になる可能性があります。低体温症予防のため、長袖長ズボンでの出走を推奨します。降水時には綿ではなく化繊のアンダーウェアや、防水性のオーバーウェアなどを着用することも検討してください。

④ 脱水症状

山での行動は長時間に及びます。必要に応じて、飲料水を携行してください。携行しない場合は、事前の水分補給をしっかりと行ってください。コース途中で飲料を購入できる場所はありません。日本オリエンテーリング競技規則 16.8 項に基づき、優勝設定時間が 30 分を超える場合は、少なくとも 25 分ごとに給水所（地図上のコップマーク）を設けます。

⑤ 転落・滑落

急な斜面やがけなどがあります。やみくもに進まず周囲の安全を確保しながら進んでください。

⑥ 落石

急な斜面の下側などで落石の可能性があります。小石が転がる場所などでは上方の安全も確認しながら進んでください。

⑦ 踏み抜き

整備されていない道を利用するため踏み抜きの可能性があります。なるべく底の丈夫な靴の利用をおすすめします。

⑧ 野生動植物による事故

クマ、シカ、イノシシ、スズメバチ、マムシ、ヤマビル、マダニなどのヒトに危害を加える動植物の生息地である場合があります、遭遇による事故が起こる可能性があります。動物に対しては万一遭遇してもいたずらに刺激しないようにしてください。

⑨ その他

転倒による骨折・捻挫、急病・体調不良による停滞と救助の遅れなど、一般的なアウトドア活動と同等のリスクがあります。 ※救助を待つ場合 万が一動けなくなった場合は、なるべく大きな音を出し、他の競技者に救助を求めてください。可能な限り、近くの救護所・給水所・近くのコントロール・林道に出て救助を求めてください。携帯電話を携帯している場合は、直ちに地図に記載されている緊急連絡先に連絡をしてください。 ※救助対象者を発見した場合 救助対象者を発見した場合は、直ちに競技を中止し救助対象者の救護を開始してください。

【参考】ナビゲーションスポーツのための安全ガイド（日本オリエンテーリング協会）

https://www.orienteering.or.jp/archive/JOA_safety_manual2022ver.5.pdf